平成３０年度　地域自立支援協議会　専門部会　事業計画書

| | 相談支援会議 |
|---|---|
| 今年度事業計画 | |
| 相談支援体制の充実 | |
| １．相談支援会議の開催（年9回） | |
| （１）研修会の企画 | |
| 周南ケアマネジメントスキルアップ研修会：周南圏域の事業所連携、交流を図る。 | |
| （２）地域課題の議論 | |
| ①事業所間の連携について考える：利用者の希望等に応じてサービスを選択して利用できる | |
| ようにするため、サービス提供事業所中心に連携を深める。 | |
| ②社会資源を整理する： | |
| 身近な社会資源について支援者がよく知り、活用していくための情報整理を行う。 | |
| （３）相談支援会議のあり方の検討 | |
| （４）障害者の福祉を考える集い協力 | |
| 現時点までの進捗状況 | |
| １．相談支援会議の開催　4/17、5/15、6/19 | |
| （１）研修会の企画 | |
| 周南ケアマネジメントスキルアップ研修会：10/21（日）開催予定 | |
| 内容はアローチャート（ケアマネの思考を可視化するために生まれた）でアセスメント | |
| の思考の整理をすることをテーマ。講師は梅光学院大学　吉島豊録先生で開催予定。 | |
| （２）地域課題の議論 | |
| ①事業所間の連携について考える：市民や相談支援専門員の声を聞き、何をしたら良いか | |
| 検討する。「障害者の福祉を考える集い」等を活用して、アンケートを実施する予定。 | |
| ②社会資源を整理する：児が使える資源を中心として、整理をする。 | |
| マップ作成（秋頃にアンケートを実施し資源の整理）と研修会の開催を予定。 | |
| （３）相談支援会議のあり方の検討 | |
| 相談支援専門員の困りごと等を話し合い、解決に向けて検討。 | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |